

令和3年度 事業報告

公益社団法人 日本カーリング協会

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号
JAPAN SPORTS OLYMPIC SQUARE 504

1. 総会・理事会開催

1) 社員総会の開催

- ① 定時社員総会 令和3年7月10日（土）Japan Sport Olympic Square 会議室／Web 会議

2) 理事会の開催

- ① 第1回理事会 令和3年5月3日（月）書面決議
- ② 第2回理事会 令和3年5月16日（日）ホテル青森 錦鶏の間／Web 会議
- ③ 第3回理事会 令和3年6月20日（日）Web 会議
- ④ 第4回理事会 令和3年7月10日（土）Japan Sport Olympic Square 会議室／Web 会議
- ⑤ 第5回理事会 令和3年8月19日（木）Web 会議
- ⑥ 第6回理事会 令和3年10月6日（水）Web 会議
- ⑦ 第7回理事会 令和3年11月29日（月）Web 会議
- ⑧ 第8回理事会 令和3年12月20日（月）Web 会議
- ⑨ 第9回理事会 令和4年2月15日（火）Web 会議
- ⑩ 第10回理事会 令和4年3月19日（土）Web 会議
- ⑪ 第11回理事会 令和4年5月2日（月）書面決議
- ⑫ 第12回理事会 令和4年5月14日（土）Japan Sport Olympic Square 会議室／Web 会議

2. 監査会の開催

- ① 令和3年度 会計監査（東邦監査法人） 開催日 令和4年7月14～15日 JCA 事務局
- ② 令和3年度 監査会 開催日 令和4年7月20日 Japan Sport Olympic Square 会議室

3. 上部団体対応

- ① 日本オリンピック委員会（JOC-NF 連絡会議、NF 支援センター会議、他）
- ② 日本スポーツ協会（公認指導者登録、ガバナンスコード対応、新型コロナウイルス対応 他）
- ③ JADA（ドーピング検査事業説明会 他）

4. 全国事務局長会議の開催

令和3年9月3日（金） Web 会議

5. 補助事業・委託事業

JOC 選手強化 NF 事業 74 事業 111,515,000 円

JSC スポーツ振興基金助成 1 事業 1,784,000 円

JSPO コーチ1 養成講習会委託事業 1 事業 841,754 円

JSC 女性アスリート支援プログラム委託事業 1 事業 対象者に直接通知

※JSC スポーツ振興くじ助成は対象大会中止のため無し。

6. 広報活動

- ① ホームページ、SNS の更新作業（マーケティング委員会と連携して実施）
- ② オンライン記者会見の開催（世界男子／女子／ミックスダブルス選手権／PACC／オリンピック最終予選／オリンピック 直前・直後）

7. 協賛企業対応

全農、JAL、ARTISTRY、日本マスク、ミズノ、大会協賛各社

8. 世界カーリング連盟（WCF）関係、国際大会代表チーム派遣業務等

- ① 派遣対象 WCF 主催大会：世界男子選手権、世界女子選手権、世界ミックスダブルス選手権 PACC、オリンピック最終予選、世界ジュニア B、世界最終予選、オリンピック
- ② 加盟費支払い、Webinar 参加申込

9. 会計業務

日常会計業務、月次(四半期)試算表作成、現金残高推移予測、決算業務、財務構造分析、納税、給与支払い、社会保険手続き 他

10. 募金対応

JAL ネクストアスリートマイル

11. 競技者登録・登録証発行

令和３年度 総務委員会 事業報告

総務委員会委員長 松本幸彦

1、 委員会の開催

- ・第１回 令和３年 ５月３１日 書面会議
- ・第２回 令和３年 ６月２６日 WEB 会議
- ・第３回 令和３年 ８月１日 WEB 会議
- ・第４回 令和３年 ９月１９日 WEB 会議
- ・第５回 令和３年 １０月３１日 WEB 会議
- ・第６回 令和３年 １１月５日 書面会議
- ・第７回 令和４年 ２月９日 WEB 会議
- ・第８回 令和４年 ４月１１日 WEB 会議

2、 規程策定

令和３年度は新たに「執行役員規程」「執行役員会運営規程」及び事務局職員関連規程として「継続雇用規程」「退職金規程」を策定。（理事会承認施行済み）

3、 既存規程の見直し及び改訂

新組織への移行関連として「定款」「運営規則」の改訂。（総会承認施行済み）

事務処理規程を廃止し、処務規程へ一本化する「処務規程」の改訂、「役員選考規程」「日当及び謝金に関する規程」の改訂。（理事会承認施行済み）

事務局職員関連規程として「給与規程」「就業規則」の改訂。（理事会承認施行済み）

4、 委員会委員（専門及び特別）改選の人選方法への対応

理事会より役員選考委員会にガバナンスコードに沿った推薦審議を委任。（理事会承認施行済み）

5、 スポーツ庁制定「スポーツ団体ガバナンスコード」への対応

令和５年度の「適合性審査」へ向け、毎年実施の「自己説明及び公表」に対応し、令和３年１０月に令和３年度の「自己説明」を公表。

6、 執行役員制導入及び組織変更への対応

「スポーツ団体ガバナンスコード」遵守への対応として令和４年度よりの新体制と組織変更に沿った規程の制定及び既存規程の改訂、新体制での組織運営の指針を理事会に提案。（新体制での協会運営方法及び組織変更は理事会承認済み）又、新組織、体制変更を総会にて説明。（総会承認済み）

7、 全国事務局長会議への対応

令和３年９月に開催された「全国事務局長会議」に委員長が出席。総務委員会より新体制での組織運営の詳細説明を行い、各都道府県協会との連携を協議し理事会に報告。

8、 登録証の発行（事務局依頼）

登録料の振込みが確認された加盟協会から随時発行。

有効期限を「次年度登録時まで」（個人によって時期が違う）から一旦「年度末まで」（時期の一律化）に変更。

９、 その他

令和３年９月に開催された全国事務局長会議に委員長が出席。地方団体からの要望や懸案事項を理事会に報告。

「スポーツ団体ガバナンスコード」適合審査に向け、未整備項目に関し達成に向けたロードマップに関する協議及び関係委員会との調整。

令和3年度 指導普及委員会 事業報告

指導普及委員会委員長 中村 義人

1 委員会の開催

(1) 第1回指導普及委員会

日 時：令和3年7月11日（土）19：00～

会 場：WEB会議

出 席：17名

案 件：令和3年度事業計画（案）ほか

(2) 第2回指導普及委員会

日 時：令和3年12月10日 20：00～

会 場：WEB会議

出 席：17名

案 件：令和3年度活動実績（状況）、令和4年度活動計画（案）ほか

(3) 第3回指導普及委員会

日 時：令和3年3月21日 19：30～

会 場：WEB会議

出 席：14名

案 件：令和3年度事業実績報告、令和4年度事業計画及び予算（案）ほか

（会議・研修参加）

令和3年度中央競技団体役員向けコンプライアンス研修

日 時：令和3年12月7日（日）10：00～

会 場：WEB会議

令和3年度全国スポーツ指導者連絡会議

日 時：令和4年2月28日（月）13：00～

会 場：WEB会議

ウェビナー「スポーツ界のガバナンスと多様性」

日 時：令和4年3月24日（木）19：00～

会 場：WEB会議

2 公認カーリングコーチ1養成講習会

(1) 岩手県会場（盛岡市）

期 日：令和3年9月18日（土）～20日（月・祝）2泊3日

会 場：みちのくコカ・コーラボトリングリンク（盛岡アイスリンク）

対 象：カーリング経験3年以上

講 師：土屋長雄、小川豊和、浪岡正行、中田勇司、新毛國信

参加申込：20名

結 果：中止（延期）

新型コロナウイルス感染症の拡大により使用施設が休館となったため

(2) 広島県会場（広島市）

期 日：令和3年11月5日（金）～7日（日）2泊3日

会 場：ひろしんビッグウェーブ

対 象：カーリング経験3年以上

講 師：土屋長雄、小川豊和、浪岡正行、中村義人、松之内達弘

参加申込：20名（うち岩手県会場からの振替6名）

認 定：18名（2名欠席）

3 JCAカーリングスクール

開催地：横浜銀行アイスアリーナ（横浜市）

開催日：令和3年10月24日（日）

講師陣：山口剛史（2018平昌オリンピック出場）

大澤明美（1998長野オリンピック出場）

柏木寛昭（2000,2002世界選手権、2013世界MD選手権出場）

土屋長雄（JCA前指導普及委員長）

（神奈川県協会、東京都協会の公認指導員がアシスタント講師）

受講者：計96名（このほか企業、自治体及びメディア向け体験会16名）

4 カーリング指導者レビュー講座（テスト開催）

期 日：令和3年11月5日（金）～7日（日）

会 場：ひろしんビッグウェーブ

対 象：公認カーリング指導員（有資格者）

内 容：コーチ1養成講習会を受講（無料）

参 加：4名

5 令和3年度表彰

(1) JCA 功労章

北海道協会 佐藤 真康

(2) JSPO 永年表彰

北海道協会 成澤 正明 氏

青森県協会 藤村 和人 氏

長野県協会 土屋 美喜子 氏

6 カーリング指導者マニュアル改訂（第6版）

(1) 編集委員 執筆・編集：土屋、小川、浪岡、岡本、石黒、八代、中村

校正：竹内、松野、蟹江

(2) 編集会議等開催状況

- | | |
|------------|-----------|
| a. 第1回編集会議 | 6月24日（木） |
| b. 第2回編集会議 | 9月19日（日） |
| c. 第3回編集会議 | 11月6日（土） |
| d. 印刷・製本 | 4月末（350冊） |
| e. 配付 | 5月上旬 |

7 公認指導者手帳の増刷（競技委員会との共同事業）

- （１）原稿作成（中村） 2月
- （２）印刷製本 3月（800冊）

8 普及事業

（１）カーリングブラシ貸し出し

保管場所	A セット（ブラシ 40 本、スライダー10 枚） 広島県協会
	B セット（ブラシ 40 本） 岩手県協会（二戸市）
貸出実績	JCA カーリングスクール横浜（A セット 40 本、B セット 39 本、計 79 本）
	青森県カーリング協会（B セット 39 本）×12 回
	（修学旅行等カーリング体験）

（２）フロアーカール 貸し出し

保管場所	A セット 長野県協会（軽井沢）
	B セット 青森県協会（青森）
貸出実績	日本テレビ（ZIP）
	佐久イオンモール（長野県協会）
	アルティスタ浅間

9 JA 全農チビリンピック 2021 第 3 回全農杯全日本小学生カーリング選手権大会（※）

- （１）期日 令和 3 年 12 月 26 日（日） ※25 日（土）に研修会開催
- （２）会場 横浜銀行アイスアリーナ（横浜市）
- （３）主催 公益社団法人日本カーリング協会、日刊スポーツ新聞社
- （４）協賛 JA 全農
- （５）主管 東京都カーリング協会
- （６）結果 優勝 盛岡カーリングスポーツ少年団（岩手県）
準優勝 チーム西日本（西日本混成）
第 3 位 帯広 CA（北海道）
第 4 位 新潟ジュニア（新潟県）
第 5 位 チーム青森キッズ（青森県）
第 6 位 T. C ジュニア（東京都）
第 7 位 軽井沢 Junior（長野県）
第 8 位 チーム山梨（山梨県）

※2022 年度から指導普及委員会の所管事業となることが決定。2021 年度の感染症対策は、JCA 感染防止対策ガイドライン（指導普及活動用）に基づいて実施。

- ・日本選手権大会その他の競技大会の開催
- ・競技力向上事業の実施及び調査研究
- ・審判員の資格認定
- ・国際競技大会等の開催並びに国際競技大会への代表参加者の選定及び派遣

① 競技委員会の開催

- ・ 第1回 Web 会議
日 時：2021年 7月 1日（木） 出席者：委員 15 名 オブザーバ1名
- ・ 第2回 Web 会議
日 時：2021年 9月26日（日） 出席者：委員 14 名 オブザーバ1名
- ・ 第3回 Web 会議
日 時：2021年10月16日（土） 出席者：委員 15 名 オブザーバ1名
- ・ 第4回 Web 会議
日 時：2022年 2月12日（土） 出席者：委員 15 名 オブザーバ1名
- ・ 第5回 Web 会議
日 時：2022年 4月 2日（土） 出席者：委員 10 名 オブザーバ1名

② 審判員検定講習会及び研修会

- ・ 第1回A級審判員研修会
開催日程：2021年9月25日（土）13：30～18：00
Web 会議形式による開催
- ・ A級検定講習会（本年度より毎年開催予定）
開催日程：2022年2月5日（土）～2月6日（日）
当初2021年8月集合形式による開催予定を、コロナ禍により Web 会議形式による開催へ変更
3名合格
- ・ A 級審判実技検定講習会
開催日程：2021年12月3日（金）～12月5日（日）
開催場所：青森県青森市：みちぎんどリームスタジアム
（第12回全日本大学対抗カーリング選手権大会）
1名合格（副審判長）
- ・ B級検定講習会
開催日程：2021年11月20日（土）～11月21日（日）
開催場所：北海道札幌市：北海きたえーる・どうぎんカーリングスタジアム
（第30回日本ジュニアカーリング選手権大会）
8名合格
※2021年8月28日（土）～8月29日（日）（軽井沢）は開催中止

- ・ C級検定講習会

開催日程：2021年8月8日（日）

開催場所：北海道札幌市：どうぎんカーリングスタジアム 6名合格

開催日程：2021年11月20日（土）～11月21日（日）（コーチ1講習会）

開催場所：広島県広島市：広島ビッグウェーブ 11名合格

開催日程：2021年11月23日（火）

開催場所：北海道帯広市：カールプレックスおびひろ 21名合格

開催日程：2021年12月5日（日）

開催場所：北海道北見市：アルゴグラフィックス北見カーリングホール 4名合格

③ 審判部事業

- ・ 審判部会議

開催日程：2021年7月6日（火）・2021年9月22日（火）・2022年4月19日（火）

開催場所： Web 会議形式による開催

- ・ 審判部三役会議

開催場所： Web 会議形式による開催

- ・ A級審判員国際派遣研修

本年度は、コロナウイルス感染予防のため、派遣を中止する。

- ・ 資格再取得制度の制定

- ・ 審判養成講習会マニュアル作成

④ アイスメイク研究会事業

- ・ アイスメイクライセンス取得講習会

開催日程：2021年11月30日（火）～12月1日（水）

開催場所：WEB

日 程：11月30日（火）

13:00～17:00 講習会（レベルⅠ・Ⅱ）

17:00～18:00 検定試験（レベルⅠ）

12月 1日（水）

9:00～10:00 講習会（レベルⅡ）

10:00～12:00 検定試験（レベルⅡ）

受講合格者： レベルⅠ 25名 ・ レベルⅡ 22名

- ・ ステップアップアイスメイク講習会

開催日程：2021年12月13日（月）～14日（火）

開催場所：北海道北見市常呂町 アドヴィックス常呂カーリングホール

日 程：12月13日（月）

14:00～19:00 講 義

1. 世界選手権出場選手（両角友佑氏）が語るアイス事情
2. アイスメイク諸事情への対応
3. グループ討議

12月14日（火）

10:00～13:00 氷上実技講習

受講者： 7名

- ・ アイスメイク備品購入

アイスキング用ブレード 2本（輸送用ケース代含む）

・JCA ストーン使用大会

北京オリンピック代表決定戦（女子・MD） 【稚内】

日本ジュニア（男女） 【札幌】

世界選手権代表決定戦（男女） 【常呂】

第39回日本カーリング選手権大会（男女） 【常呂】

⑤各種大会の開催日程及び開催場所

○第17回日本車いすカーリング選手権大会

開催期間：2021年5月21日（金）～23日（日）

開催場所：軽井沢アイスパーク

順 位	
優 勝	チーム長野
第 2 位	Ease 埼玉
第 3 位	北見フリース

○第2回日本ミックスカーリング選手権大会【開催中止】

開催期間：2021年8月26日（木）～29日（日）

開催場所：軽井沢アイスパーク

○北京冬季オリンピックカーリング女子代表決定戦

開催期間：2021年9月10日（金）～12日（日）

開催場所：北海道：稚内市 稚内市みどりスポーツパーク

参加チーム：女子2チーム

北海道銀行（2021年優勝）

ロコ・ソラーレ（2020年優勝）

順 位	女 子
優 勝	ロコ・ソラーレ
第 2 位	北海道銀行

ロコ・ソラーレの3勝2敗により代表に決定した。

○北京冬季オリンピックミックスダブルスカーリング日本代表決定戦

開催期間：2021年9月18日（土）～20日（月）

開催場所：北海道：稚内市 稚内市みどりスポーツパーク

参加チーム：3チーム 吉田・松村（2021年優勝）・松村・谷田（2020年優勝）

竹田・竹田（WCT ポイント最上位）

競技方法：予選：ダブルラウンドロビンによる総当たり

決勝：ベストオブ5（予選の勝敗を含め先に3勝したチームが代表となる）

順 位	
優 勝	松村・谷田
第 2 位	吉田・松村

第 3 位	竹田・竹田
-------	-------

松村・谷田チームが代表に決定した。

○第29回日本ジュニアカーリング選手権大会

開催期間：2021年11月16日（火）～21日（日）

開催場所：北海道：札幌市 どうぎんカーリングスタジアム

参加チーム：男女各8チーム：北海道：3 東北：2 関東中部：2 開催地：1

順 位	男 子	女 子
優 勝	常呂ジュニア（北海道）	SC 軽井沢クラブ Jr.（長野県）
第 2 位	札幌国際大学（北海道）	名寄協会 JC（北海道）
第 3 位	チーム石村（青森県）	チーム大関（北海道）

○第12回全農全日本大学対抗カーリング選手権大会

開催期間：2021年12月3日（金）～5日（日）

開催場所：青森県：青森市 みちぎンドリームスタジアム

参加チーム：男子7校・女子5校

順 位	男 子	女 子
優 勝	東京農業大学（北海道）	帯広畜産大学（北海道）
第 2 位	帯広畜産大学（北海道）	北海道大学（北海道）
第 3 位	北見工業大学（北海道）	藤女子大学（北海道）

○第16回全国高等学校カーリング選手権大会 **【開催中止】**

開催期間：2022年1月27日（木）～30日（日）

開催場所：青森県：青森市 みちぎンドリームスタジアム

○第15回全農日本ミックスダブルスカーリング選手権大会 **【開催中止】**

開催期間：2022年 3月 1日（火）～ 3月 6日（日）

開催場所：北海道：札幌市 どうぎんカーリングスタジアム

○第19回日本シニアカーリング選手権大会 **【開催中止】**

開催期間：2022年3月10日（木）～13日（日）

開催場所：北海道：妹背牛町 妹背牛町カーリングホール

○第18回日本車いすカーリング選手権大会

開催期間：2022年4月15日（金）～17日（日）

開催場所：北海道：稚内市 稚内市みどりスポーツパーク

参加チーム：本州 2 北海道 3

順 位	
優 勝	北見フリース（北海道）
第 2 位	札幌プレイブス（北海道）

第 3 位	チーム長野（長野県）
-------	------------

○第 39 回全農日本カーリング選手権大会出場決定戦（男女）

開催期間：2022 年 5 月 20 日（金）

開催場所：北海道：北見市 アドヴィックス常呂カーリングホール

参加チーム：男女各 5 チーム 各ブロック代表チーム

競技方法：シングルノックアウト方式のトーナメント方式

本戦出場チーム 男子：北見協会（北海道）・長野県 CA（長野県）

女子：札幌協会（北海道）

第 39 回全農日本カーリング選手権大会（男女）

開催期間：2022 年 5 月 21 日（土）～ 5 月 29 日（日）

開催場所：北海道：北見市 アドヴィックス常呂カーリングホール

参加チーム：男女各 9 チーム

順 位	男 子	女 子
優 勝	SC 軽井沢クラブ（長野県）	LOCO SOLARE（北海道）
第 2 位	札幌国際大学（北海道）	中部電力（長野県）
第 3 位	コンサドーレ（北海道）	北海道銀行（北海道）

⑥WCF 開催事業

該当事業無し

1. 令和3年度強化事業の目標、成果および評価

令和3年度強化事業の目標は、1) オリンピック冬季競技大会(2022/北京)男子メダル獲得、女子金メダル獲得、ミックスダブルスメダル獲得、2) 2022年世界男子カーリング選手権大会プレーオフ進出、3) 2022年世界女子カーリング選手権大会プレーオフ進出、4) 2022年世界ミックスダブルスカーリング選手権大会(WMDCC)プレーオフ進出、5) 2022年世界ジュニアカーリング選手権大会(WJCC)男女プレーオフ進出、6) ユニバーシアード冬季競技大会(2021/ルツェルン)男・女プレーオフ進出であった。

1) 男子カーリング

男子カーリングの令和3年度の目標は達成できなかった。

オリンピック冬季競技大会(2022/北京)(北京 OWG)に日本は出場できなかった。北京 OWG を目指す日本代表は日本カーリング選手権大会三連覇のコンサドーレであった。2021年世界男子カーリング選手権大会(WMCC)の成績は9位であったため、北京冬季オリンピック(北京 OWG)出場権を懸けてオリンピック最終予選(OQE)に進んだ。チームは2021年10月から11月末までカナダでアーセルコーチとともに海外強化合宿を実施し、グランドスラム大会を含む国際ツアー大会5大会に出場し、国際試合経験を積んでOQEに臨んだ。OQEは予選6位で敗退となり、北京 OWG への出場は逃すこととなった。

2022年世界男子カーリング選手権大会(WMCC)に出場できなかった。2021年パシフィックアジアカーリング選手権大会には強化チームCのTM 軽井沢が出場。準優勝したものの、2022WMCC出場権を獲得できず、2022年世界選手権大会最終予選(WQE)に回ることとなった。2022WQEには、2022世界カーリング選手権日本代表選考会を制した常呂ジュニアが出場した。予選3勝3敗で5位となり、予選敗退。2022年WMCC出場権を獲得できなかった。

強化戦略プランのマイルストーンの一つとして、「WCF世界チームランキング18位以内1チーム」を挙げたが、日本最高位は31位(令和4年5月30日現在)で達成できなかった。

2022年世界ジュニアBカーリング選手権大会には、第30回日本ジュニアカーリング選手権大会優勝の常呂ジュニアが出場した。予選グループCでは5戦全勝で1位となったが、新型コロナウイルス感染症拡大のため大会が途中中止となった。残念ながら、2022年世界ジュニアカーリング選手権大会の出場権を獲得することはできなかった。

ユニバーシアード冬季競技大会(2021/ルツェルン)は2021年1月に予定されていたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、12月に延期となった。さらに、コロナウイルス感染が拡大したため、直前に大会中止となった。

2) 女子カーリング

女子カーリングの令和3年度目標は概ね達成できたと評価できる。

北京 OWG にはロコソラーレが出場。チームは2021年9月に実施された日本代表決定戦を制し、10月から11月にかけてグランドスラムやワールドカーリングツアーなど計四大会に参戦した。12月レーワルデンでのOQEに出場し、北京 OWG の出場権を獲得した。大会では予選を5勝4敗で通過し、準決勝でスイスを8-6で下して初の決勝進出を果たした。決勝ではイギリスに敗れ準優勝となり、銀メダルを獲得した。二大会連続メダル獲得となった。

2021 年パシフィックアジアカーリング選手権大会には、北海道銀行（現フォルティウス）が出場し、優勝。2022 年世界女子カーリング選手権大会(WWCC)出場権を獲得。2022 年 WWCC には 2022 世界カーリング選手権日本代表選考会を制した中部電力が出場し、予選 6 勝 6 敗で 7 位入賞を果たした。

「WCF 世界チームランキング 6 位以内 1 チーム、18 位以内 1 チーム」という強化戦略プランのマイルストーンは、一部達成することができた（日本最高位 6 位のみ）。

2022 年世界ジュニアカーリング選手権大会(WJCC)には第 30 回日本ジュニアカーリング選手権大会優勝の SC 軽井沢クラブ Jr.が出場した。予選を 6 勝 3 敗で通過し、準決勝でアメリカを 7-3 で、決勝ではスウェーデンを 7-4 で下して優勝、金メダルを獲得した。全カテゴリーを通して初の世界タイトル獲得となった。

ユニバーシアード冬季競技大会（2021/ルツェルン）は新型コロナウイルス感染拡大のため、直前に大会中止となった。

3) ミックスダブルスカーリング

ミックスダブルスカーリングの令和 3 年度の目標は達成できなかった。

2021 年 9 月の日本代表選考会を制した松村／谷田が北京 OWG を目指す日本代表チームであった。チームは、11 月の海外強化合宿を経て、ミックスダブルス OQE に出場。予選グループ B 2 勝 4 敗、6 位で予選敗退し、北京 WOG 出場権を獲得することはできなかった。

2022 年世界ミックスダブルスカーリング選手権大会(WMDCC)には、日本代表として松村・谷田が出場した。予選グループ A5 位（6 勝 3 敗）、全体で 9 位という成績であった。

令和 3 年度の強化事業の目標は、女子カーリングについては概ね達成できたと評価できる。

日本女子の強みは、国内の有力チームが複数あることである。北京大会までは、4 チーム（中部電力、ロコソラーレ、フォルティウス、富士急）が鎬を削ってきた。また、北海道銀行や SC 軽井沢クラブ Jr など、これまでジュニアのカテゴリーで活躍してきた若手チームが台頭してきている。今後は国内での競争は激化すると予想され、国内女子チームのさらなる競技力向上につながると考えられる。

一方、男子カーリングとミックスダブルスカーリングの目標については、一部達成できたと評価される。

男子カーリングとミックスダブルスカーリングでは、日本は北京 OWG に出場できなかった。その要因として挙げられることは、①過去 2 シーズンは新型コロナウイルス感染症の影響で計画していた海外強化合宿を中止となり、国際試合経験を十分に蓄積できなかったこと、②コロナ禍で国内ツアー大会が中止になったこと、ミックスダブルス日本代表決定戦が 9 月に延期になり、それによって海外強化合宿の開始が遅れたこと、③ミックスダブルスと兼任している選手がいて、男子カーリング、ミックスダブルスカーリング両方の OQE に出場しなければならなかったこと、それによって万全な状態で OQE に臨むことができなかったこと、である。さらに、男子カーリングについては、OQE でのアイスや石のコンディションにうまく対応できなかったこと、欧州全体の競技レベルが向上し、欧州チームの戦術やスタイルを凌ぐことができなかったことが考えられる。また、ミックスダブルスカーリングについては、2021OQE がミックスダブルスチームとしての初の国際大会であり、アリーナアイスでの初の試合経験となったことや、国内大会とは異なる戦略やアイスでの対応が求められたが、うまく対応できなかったことと考えられる。

男子カーリングの強化を進めるうえで、トップチームの層を厚くすることが必要である。札幌国際大学や常呂ジュニアといったこれまでジュニアカテゴリーで活躍してきたチームが日本カーリング選手権大会で準優勝するなど、若手チームが頭角を現すようになってきたので、国内での競争力が高まりつつある。中長期的な視点に立って、こうした若手チームを継続的に強化していくことが求められる。トップチームの層を厚くするには、複数の男子強化チームを海外強化合宿に派遣し、国際競技力向上を図らなければならない。ま

た、海外強化合宿はカナダだけでなく、欧州での実施も不可欠であるといえる。

ミックスダブルスカーリングの強化については、従来通り強化委員会推薦チームが中心となる。これまで四人制チームの活動を優先に考え、主に国内での強化活動を実施してきた。今後は海外強化合宿を積極的に実施することを推進していく。海外チームとの対戦機会を増やし、国際競技力向上を図る。WMDCC には国際大会を経験したチームを派遣できるように強化を進める。

ところで、強化事業の目標に向けて強化活動を行うに当たり、オリンピック日本代表選考方法を再考する必要があると考える。北京 OWG 日本代表選考方法は 2018 年 12 月に決定したが、その後不測の事態がいくつが生じ、それにうまく対応できなかったといえる。今後は、不測の事態や状況の変化に対して柔軟に対応する制度を構築して、日本代表選考方法や計画の修正ができるようにすることが求められる。

2. 強化事業

1) チーム派遣

① 2021 年パシフィックアジアカーリング選手権大会

男子 TM 軽井沢 両角友佑, 岩井真幸, 宿谷涼太郎, 両角公佑

女子 北海道銀行 吉村紗也香, 小野寺佳歩, 近江谷杏菜, 船山弓枝

② 2021 年オリンピック最終予選

男子 コンサドーレ 松村雄太, 清水徹郎, 谷田康真, 阿部晋也, 相田晃輔

女子 ロコソラーレ 藤澤五月, 吉田知那美, 鈴木夕湖, 吉田夕梨花, 石崎琴美

ミックスダブルス 松村千秋, 谷田康真

③ オリンピック冬季競技大会 (2022/北京)

女子 ロコソラーレ 藤澤五月, 吉田知那美, 鈴木夕湖, 吉田夕梨花, 石崎琴美

④ 世界ジュニア B カーリング選手権大会

前田拓海, 上川憂竜, 前田拓紀, 中原亜星, 佐藤剣仁

⑤ 世界選手権大会予選

前田拓海, 上川憂竜, 前田拓紀, 中原亜星, 佐藤剣仁

⑥ 2022 年世界女子カーリング選手権大会

中部電力 北澤郁恵, 中嶋星奈, 鈴木みのり, 石郷岡葉純, 松村千秋

⑦ 2022 年世界ミックスダブルスカーリング選手権大会

松村千秋, 谷田康真

⑧ 2022 年世界ジュニアカーリング選手権大会

女子 上野美優, 荻原詠理, 上野結生, 山本冨, 三浦由唯菜

2) 海外強化合宿

① 秋季海外強化合宿 (男子, カナダ 令和 3 年 10 月 4 日～11 月 25 日)

② 秋季海外強化合宿 (女子, カナダ, 令和 3 年 10 月 15 日～26 日)

③ 秋季海外強化合宿 (女子, カナダ, 令和 3 年 9 月 27 日～11 月 24 日)

④ 秋季海外強化合宿 (女子, カナダ, 令和 3 年 10 月 14 日～11 月 10 日)

⑤ 秋季海外強化合宿 (ミックスダブルス, カナダ, 令和 3 年 11 月 2 日～25 日)

⑥ 冬季海外強化合宿 (女子, カナダ, 令和 3 年 12 月 19 日～令和 4 年 2 月 4 日)

⑦ 冬季海外強化合宿 (ジュニア男子, フィンランド, 令和 4 年 1 月 8 日～14 日)

3) 国内合同強化合宿

① 夏季国内合同強化合宿 (札幌, 令和 3 年 8 月 16 日～18 日)

4) 日本代表選考

- ①全農 2021 女子カーリング／ミックスダブルスカーリング日本代表決定戦
- ②第 30 回日本ジュニアカーリング選手権大会
- ③2022 世界カーリング選手権日本代表選考会
- ④令和 4 年度ジュニア日本代表候補及び 2023 年ワールドユニバーシティゲームズ日本代表候補第二次選考合宿

5) 強化委員会活動

- ①第 1 回強化委員会（令和 3 年 5 月 24 日，オンライン会議室）
 - ②第 2 回強化委員会（令和 3 年 6 月 9 日，オンライン会議室）
 - ③第 3 回強化委員会（令和 3 年 7 月 7 日，オンライン会議室）
 - ④第 4 回強化委員会（令和 3 年 8 月 2 日，オンライン会議室）
 - ⑤第 5 回強化委員会（令和 3 年 8 月 17 日，オンライン会議室）
 - ⑥第 6 回強化委員会（令和 3 年 9 月 6 日，オンライン会議室）
 - ⑦第 7 回強化委員会（令和 3 年 9 月 21 日，オンライン会議室）
 - ⑧第 8 回強化委員会（令和 3 年 11 月 22 日，オンライン会議室）
 - ⑨第 9 回強化委員会（令和 3 年 1 月 10 日，オンライン会議室）
 - ⑩第 10 回強化委員会（令和 4 年 1 月 26 日，オンライン会議室）
 - ⑪第 11 回強化委員会（令和 4 年 2 月 3 日，オンライン会議室）
 - ⑫第 12 回強化委員会（令和 4 年 3 月 4 日，オンライン会議室）
 - ⑬第 13 回強化委員会（令和 4 年 3 月 16 日，オンライン会議室）
 - ⑭第 14 回強化委員会（令和 4 年 3 月 30 日，オンライン会議室）
 - ⑮第 15 回強化委員会（令和 4 年 4 月 14 日，オンライン会議室）
 - ⑯第 16 回強化委員会（令和 4 年 5 月 8 日，オンライン会議室）
- 以上.

1. 委員会の開催

- 第1回医科学委員会 2021年6月10日(WEB会議)
- 第2回医科学委員会 2021年8月5日(WEB会議)
- 第3回医科学委員会 2022年1月19日(WEB会議)
- 第4回医科学委員会 2022年2月28日(WEB会議)

2. ドーピング検査事業

- ・第39回日本選手権大会(谷)
- ・第15回日本MDカーリング選手権大会→中止

3. アンチ・ドーピング啓発事業

- ①2022年アンチ・ドーピング教育啓発活動年間計画書の作成(佐藤)
- ②2021年アンチ・ドーピング教育啓発活動実施報告書の作成(佐藤)
- ③講習会(JADA 講師)
 - ・2021年8月14日 ジュニア合同強化合宿アンチ・ドーピング研修会(WEB)
 - ・2021年8月16日 夏季合同強化合宿アンチ・ドーピング研修会(WEB)
- ④アンチ・ドーピングの情報提供
 - ・医科学委員会作成資料 2021年ー2022年アンチ・ドーピング連絡の連絡(佐藤)
 - ・2021年11月20日 指導普及委員会「指導者マニュアル アンチドーピングについて」改訂(佐藤)
- ⑤選手権大会でプログラムに「FAIR PRIDE」の掲載
- ⑥アンチ・ドーピングeラーニング「FAIR PRIDE」の使用(大会参加条件とした)
- ⑦アウトリーチ(日本選手権大会での横断幕、バナー提示)

4. 医科学情報提供

- 2021年6月 アンチ・ドーピング使用可能薬リストー2021年4月改定版(日本スポーツ協会)
- 2021年8月23日 競技会場等で静脈内注入および/又は静脈注射を行う際の注意について(JADA)
- 2021年12月1日 吸入ベータ2作用薬のネブライザー(噴霧器)による使用禁止に関する注意喚起について(JADA)
- 2022年3月17日 2021Code/教育に関する国際基準の履行に向けた戦略計画(JADA)
- 2022年4月1日 成年年齢の変更に係るドーピング検査における変更点について(JADA)

5. 医科学に関連する各講習会へ参加と情報提供

- 2021年6月8日 2021年度第1回アンチ・ドーピング教育会議(オンライン、オンデマンド)
- 2021年10月27日 教育検討会議に係るJADA加盟団体アンケート調査に回答(佐藤)
- 2021年11月4日 2021年度アンチ・ドーピングフォーラム及び第2回アンチ・ドーピング教育会議(オンライン、オンデマンド)
- 2021年12月7日 2022年禁止表国際基準とTUE申請のポイント(オンライン、オンデマンド)

2021 年 12 月 11 日 R3 年度公認アスレチックトレーナー連絡会議(オンライン)(宿岩)

2021 年 12 月 13 日 JADA RTP/TP 新制度説明会(オンライン、オンデマンド)

2022 年 3 月 5 日 スポーツドクター代表者協議会(オンライン)(佐藤)

7.新型コロナウイルス感染症、その他の感染症の対策

①ガイドラインの作成

- ・2021 年 7 月 28 日 日本カーリング協会海外渡航ガイドライン監修
- ・2021 年 8 月 15 日 公益社団法人日本カーリング協会大会開催における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン作成
- ・感染防止対策ガイドライン「パシフィックアジアカーリング選手権大会出場後の帰国後 14 日間待機の代替措置について」作成
- ・2021 年 12 月 15 日 感染防止対策ガイドライン「カナダ合宿後の帰国後 14 日間待機の代替措置について」作成
- ・2022 年 2 月 7 日 感染防止対策ガイドライン北京オリンピック出場日本代表選手「帰国後 7 日間待機の代替措置」について作成

②感染症対策打ち合わせ、説明会

2021 年 8 月 18 日 日本代表決定戦感染症対策打ち合わせ

2021 年 8 月 27 日 カーリング日本代表決定戦感染症対策説明会

2021 年 9 月 第 17 回全国高等学校カーリング選手権大会における新型コロナウイルス感染症対策について確認

2022 年 1 月 21 日～ 第 15 回日本 MD カーリング選手権大会感染症対策打ち合わせ(高田)

2022 年 3 月 28 日～ 第 39 回日本選手権大会感染症対策打ち合わせ(谷、佐藤)

③大会期間中の選手、全スタッフの PCR 検査、健康調査票、行動記録について確認

- ・2021 年 9 月 10 日～12 日、9 月 18 日～20 日 日本代表決定戦 (谷)
- ・2021 年 11 月 16 日～21 日 日本ジュニア選手権大会(高岡、高田、高橋)
- ・2021 年 12 月 3 日～12 月 5 日 大学対抗選手権大会(宮原)

④世界女子選手権大会 派遣選手団の体調確認

8.大会時の医療体制の準備

- ・日本代表決定戦での市立稚内病院に診察協力依頼

9. 公益社団法人日本カーリング協会アンチ・ドーピング規程(2021 年版)の改定

令和3年度 コンプライアンス委員会 事業報告

コンプライアンス委員会委員長 長谷川 庄一

1、 委員会の開催

以下の日程にて web 会議を開催した。

令和3年 5月28日（金）、7月16日（金）、8月20日（金）
10月8日（金）、11月19日（金）、12月22日（水）
令和4年 1月28日（金）、3月17日（金）

2、 理事会への上申

令和3年8月 ガバナンスコード対応のため、新たに「利益相反管理規程」を作成し、理事会にこれを上申した。

3、 理事会への提出

令和4年5月14日 令和4年度事業計画案及び予算案を理事会に提出した。

4、 上部団体等の開催するコンプライアンス関連講習会等への参加

令和3年11月26日 独立行政法人日本スポーツ振興センター主催、中央競技団体役員向け
コンプライアンス研修会（web）に出席。（大澤委員）
令和3年11月28日 独立行政法人日本スポーツ振興センター主催、中央競技団体役員向け
コンプライアンス研修会（web）に出席。（野藤委員）
令和4年1月31日 独立行政法人日本スポーツ振興センター主催、スポーツ団体における
利益相反管理研修会（web）に出席。（大澤委員）

5、 コンプライアンスに関するセミナーの開催

令和3年8月12日 夏季国内ジュニア合同強化合宿において、オンラインにて開催。
（山中委員、大澤委員）

web 参加 湯浅委員、高橋委員、土屋委員

令和3年8月17日 夏季国内合同強化合宿において、オンラインにて開催。
（山中委員、大澤委員）

web 参加 湯浅委員

令和3年9月3日 全国事務局長会議において、オンラインにて開催。
（初瀬委員、大澤委員）

令和3年9月25日 A 級公認審判研修会において、オンラインにて開催。
（大澤委員）

web 参加 初瀬委員、湯浅委員、高橋委員、委員長

6、 （公財）日本スポーツ協会公認指導員養成講習会において、「コンプライアンス&ガバナンス」
講習の実施

令和3年11月5日 広島市で開催された（公財）日本スポーツ協会公認カーリング
コーチ1 養成講習会において、講義を実施。 （浪岡委員）

7、 （公財）日本スポーツ協会「新登録者処分規程」の作成案に関する意見聴取への回答
新規程案に関する意見及び質問等を回答した。

1 実施概要

カーリング競技に関わる全ての人々（選手・スタッフ・観客等）に対して環境保全活動に対する意識の向上を促すことを目的とし、各種の啓発活動に取り組んだ。

2 令和3年度事業活動

- *環境特別委員会集合会議を開催・中止
- *カーリング施設への環境啓発ポスター掲示
- *主催大会等主要大会において環境横断幕を掲出
- *主催大会等主要大会における大会参加者・スタッフによる環境保全活動
- *JOC スポーツ環境専門部会の会員としての活動

3 具体的な活動実施内容とその成果

① カーリング施設の環境啓発ポスター掲示

以下の全国のカーリング専用ホールへ環境啓発ポスターを掲示した。

- ・どうぎんカーリングスタジアム（北海道）
- ・アドヴィックス常呂カーリングホール（北海道）
- ・妹背牛町カーリングホール（北海道）
- ・北海道立サンピラーパークカーリング場（北海道）
- ・みちぎンドリームスタジアム（青森県）
- ・みちのくコカコーラボトリングリンク（岩手県）
- ・新潟アサヒアレックスアイスアリーナ（新潟県）
- ・軽井沢アイスパーク（長野県）
- ・カーリングホールみよた（長野県）

② 主催大会等主要大会において環境横断幕「来たときよりもキレイに」を掲出し環境意識の向上を図った。

③ 主催大会等主要大会における大会参加者・スタッフによる環境保全活動

以下の主催大会等主要大会にて、大会参加者・スタッフによるゴミの分別回収を徹底し、環境保全への意識の向上を図った。

- ・日本代表決定戦（女子）
令和3年9月10日～12日（稚内市みどりスポーツパーク）
- ・日本代表決定戦（ミックスダブルス）
令和3年9月18日～20日（稚内市みどりスポーツパーク）
- ・JCA カーリングスクール横浜
令和3年10月24日（横浜銀行アイスアリーナ）
- ・第30回日本ジュニアカーリング選手権大会
令和3年11月16日～21日（どうぎんカーリングスタジアム）
- ・第12回全日本大学対抗カーリング選手権大会
令和3年12月3日～12月5日（みちぎンドリームスタジアム）

- ・第39回全農日本カーリング選手権大会
令和4年5月21日～29日（アドヴィックス常呂カーリングホール）
 - ・第18回日本車いすカーリング選手権大会
令和4年4月15日～17日（稚内市みどりスポーツパーク）
- ④ JOC スポーツと環境・地域セミナー・環境カンファレンス(web)に参加
令和4年3月12日 平間

4 全体的成果と今後の課題

環境啓発ポスター掲示、環境横断幕掲出等環境保全活動等の取り組みが地味にはあるが継続的に実施され、関係者各位の環境意識に着実に定着している。

コロナ禍で無観客試合が続いたこともあり例年通りの大会パンフレットの印刷はせず web パンフレットとなった。また、行動記録なども手書きからデジタル化することができた。これからも紙ベースの適切な量の印刷を考えていきたい。

今後、環境特別委員会の活動内容をより充実させ、大会に留まらずカーリング競技に関わる全ての人々に対して環境保全意識の向上を高める具体的な施策を検討していきたい。

1. 委員会の開催

- 第1回 令和3年 10月3日 WEB 会議
- 第2回 令和4年 1月11日 WEB 会議
- 第3回 令和4年 2月27日 WEB 会議
- 第4回 令和4年 3月22日 WEB 会議

2. 収益化の推進

- 1) JOC NF ジョイントマーケティングプログラムへの参画
- 2) JOC NF 全国会議参加
 - ・普及、マーケティング活動に関する知見共有会議
- 3) 全農2021女子日本代表決定戦
 - ・新しいメディア開発（ハウス横広告マット）
 - ・大会協賛広告の販売管理
 - ・記者発表用パネル作成
 - ・ハウス横広告マット作成
- 4) 全農2021ミックスダブルス日本代表決定戦
 - ・大会協賛広告の販売管理
- 5) 第39回全農日本カーリング選手権大会
 - ・新しいメディアを活用した大会協賛広告の販売管理
 - ・記者発表用パネル作成
 - ・ハウス横広告マット作成
- 6) イマジニア(株)が制作する任天堂スイッチ用カーリングゲームソフトへの開発協力
 - ・カーリングの基本情報の提供とチェック
 - ・デザイン、アクション、操作性のチェック
 - ・ロイヤリティ収入の確保（販売額の3%）
 - ・2022年度2、3月分で1,663,552円の実績
- 7) 新たな協会スポンサーへのアプローチ
 - ・日本代表決定戦の大会協賛を頂いたナブテスコ株式会社様へアプローチ
 - ・複数回のミーティングを経て2022年度スポンサー決定
 - ・契約金10,450,000円

8) YouTube 配信動画の収益事業化

- ・中止となったが日本 MD において JCA が制作する YouTube の試合動画を放送局に提供する事で JCA の収益が上がる組み立てをした。

3. 対外広報活動

1) 全農2021女子日本代表決定戦

- ・NHK との放送調整
- ・メディアリリース管理
- ・YouTube を使った大会動画の配信
- ・Zoom も併用した選手インタビューの配信
- ・大会ホームページでの情報発信
- ・JCA 公式 SNS での情報発信

2) 全農2021ミックスダブルス日本代表決定戦

- ・NHK との放送調整
- ・メディアリリース管理
- ・YouTube を使った大会動画の配信
- ・Zoom も併用した選手インタビューの配信
- ・大会ホームページでの情報発信
- ・JCA 公式 SNS での情報発信

3) 2022PACC

- ・メディアリリース管理
- ・JCA 公式 SNS での情報発信

4) JOC ジュニアオリンピックカップ

第30回日本ジュニアカーリング選手権大会

- ・メディアリリース管理
- ・YouTube を使った大会動画の配信
- ・JCA 公式 SNS での情報発信

5) 第12回全農全日本大学対抗カーリング選手権

- ・メディアリリース管理
- ・YouTube を使った大会動画の配信
- ・Zoom も併用した選手インタビューの配信
- ・大会ホームページでの情報発信
- ・JCA 公式 SNS での情報発信

6) オリンピック最終予選 (MD、男女)

- ・メディアリリース管理
- ・JCA 公式 SNS での情報発信

7) 2022 世界選手権大会日本代表決定戦

- メディアリリース管理
- YouTube を使った大会動画の配信

8) 2022 世界ジュニア B カーリング選手権

- メディアリリース管理
- JCA 公式 SNS での情報発信

9) 2022 世界女子カーリング選手権

- メディアリリース管理
- JCA 公式 SNS での情報発信

10) 2022 世界ミックスダブルスカーリング選手権

- メディアリリース管理
- JCA 公式 SNS での情報発信

11) 2022 世界ジュニア選手権

- メディアリリース管理
- JCA 公式 SNS での情報発信

12) 第39回全農日本カーリング選手権大会

- NHK との放送調整
- メディアリリース管理
- YouTube を使った大会動画の配信
- Zoom も併用した選手インタビューの配信
- 大会ホームページでの情報発信
- JCA 公式 SNS での情報発信
- 公式記録写真の撮影管理と提供

13) ファン獲得とファンエンゲージメントの強化

- JCA 公式 YouTube で「カーリング沼」の配信や公式 SNS で情報発信を行った

* 北京オリンピック前後のフォロワー数の変移

	2022 / 1 / 5	2022 / 2 / 14 予選5戦	2022 / 2 / 21 決勝翌日
Twitter	5, 366	11, 712	21, 341
Instagram	3, 323	24, 000	43, 000
YouTube	11, 522	14, 929	20, 784

14) 新たな公式 SNS を開始

- note
- TikTok

1 5) SNS 運用ガイドライン作成

1 6) 外部メディアと連携した情報発信

- スポーツ専用サイト SportsNavi と契約し日本選手権ライブ配信
- スマートフォン用ニュースアプリである SmartNews と契約しカーリング専用チャンネルを設置

4. 協賛社の契約書精査

- 事務局と連携し契約書の見直し、スポンサー権益の統一化を図った。

令和3年度 アスリート委員会 事業報告

アスリート委員会委員長 橋本 祥太郎

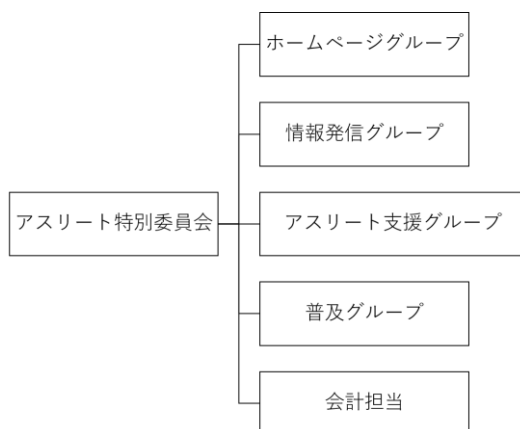
1. 目的

競技・選手に関する事項、競技の発展、振興、普及に関する事項、社会的貢献や選手の活動、生活に関する事項について競技力向上のための環境をより良くして行く為に意見や情報を審議、精査し理事会に提案する事を目的とする。

2. 委員一覧（敬称略・順不同）◎：委員長 ○副委員長

松平 斉之、安斎 秀一、金村 萌絵、松村 雄太、藤澤 五月、近江谷 杏菜、苫米地 賢司、市川 美余、石垣 真央、◎橋本 祥太郎、西室 淳子、両角 友佑、柏木 寛昭、山口剛史、○荻原 久美子、吉本 晋也、北村 雅美、松本 幸彦（アドバイザー）

3. 組織図



4. 令和3年度活動目標ならびに活動報告

（活動目標）年4回の特別委員会会議（内、2回を集合会議とする）第1回はJCA総会後とする。

（活動報告）第1回アスリート委員会兼集合会議を令和3年7月11日に開催した。第2回集合会議は新型コロナウイルス蔓延のため中止とした。第2回アスリート委員会を令和3年10月1日に開催した。第3回アスリート委員会を令和4年3月16日に開催した。第4回アスリート委員会を令和4年3月27日に開催した。

（活動目標）アスリート委員会人数規定の制定

（活動報告）令和3年11月29日にて理事会へ報告し、承認を得た。

・ホームページグループ（松平、藤澤、橋本、苫米地）

（内容）アスリート特別委員会ホームページの維持管理、ホームページ運用マニュアルの適宜修正、寄せられた意見等への対応

（活動目標）「アスリート特別委員会ホームページの認知向上」

JCAに選手登録する選手に向けて、ホームページの存在ならびに活用を告知する

（活動報告）ホームページPRチラシを作成し、令和3年11月1日に事務局に対し各都道府県協会に配布、周知依頼を行った。また、令和3年11月2日に競技委員会に対し各都道府県やブロック選手権開催要項配布時にホームページ宣伝チラシの配布を依頼した。

・情報発信グループ（両角、近江谷、安斎、橋本、市川、山口）

（内容）世界のカーリング情報の発信、WCTへの参加方法等の情報発信、海外各地のリンクならびに

周辺環境の情報発信

(活動目標)「WCTへのチーム登録マニュアル公開」

チーム登録マニュアルを作成し、アスリート特別委員会ホームページで公開する。

「最新カーリング情報の収集・発信」

最新のカーリング情報・情勢を収集し、理事会や事務局へ報告する。

(活動報告) WCTへの登録マニュアルに関しては、WCT ランキングと WCF ランキング乱立の混乱や、JCA の採用次第であり流動的な状況。ワーキンググループでは WCF ランキング採用で動いており、それに伴い、日本選手権や各ブロック予選にもポイントが付くように手続きを進めており、大会申し込みした時点でランキングへの登録も済みそうである。そのため、WCT ランキング登録のマニュアル公開はニーズがないと考え、実施しないこととした。

最新カーリング情報の収集・発信に関しては、令和3年12月21日に「新ルール公開討論会」と題して、YouTubeにて配信を行った。

他競技のアスリート委員会に関してヒアリング・調査を行い、その結果を第3回アスリート特別委員会にて報告した。

・アスリート支援グループ(西室、金村、橋本、荻原、北村、石垣)

(内容) アスリートの活動支援、子育て支援等の検討、研究

(活動目標)「支援サポートのアスリートへの伝達」

適宜、支援サポートに関する情報を対象選手へ発信する。

「育児支援サポートの運用開始」

日本選手権、日本ミックスダブルス選手権におけるキッズスペース設置の需要調査を行い、設置準備を進める。

(活動報告) 令和3年4月15日に事務局より支援サポートの伝達依頼あり、令和3年4月16日に事務局に対象等の問い合わせをするも、その後返答なし。

令和3年10月16日～10月31日(長野県協会のみ令和3年11月4日～11月12日に実施)にて、全アスリートを対象にアスリート支援需要アンケートを実施した。結果を報告書に取りまとめ、事務局へ提出した。

日本ミックスダブルス選手権において、キッズスペース設置を企画するも、新型コロナウイルス蔓延や会場制約により設置を断念。代替案として、大会に出場する育児を行う女性アスリートに対して、参加費助成を企画するも、大会中止により代替案も中止となった。

・普及グループ(松平、◎松村、橋本、柏木、吉本)

(内容) 年1度のアスリート委員会による普及支援(ジュニア体験会、クリニック、アスリートカップ等)の計画、実行。

(活動目標) SNSを活用したネットワーク参加型イベント(Hot Shot Challenge)の企画検討

(活動報告) 開催に向け、内容検討等の準備を進め、令和3年8月9日に企画書たたき台を作成した。

5. 決算

・200,000円(集合会議における旅費宿泊費、JOCアスリートフォーラムのなどへの出席等)
68,156円使用。残額131,844円。

・100,000円(アスリート支援の準備活動)
未使用。残額100,000円。

- ・ JCA 各委員会との連携
 - WCF 総会等に向けた JCA 意思確認
- ・ 委員会開催
 - 2021/08/10 @Zoom
 - その他メール会議
- ・ WCF 関連会議への評議員派遣
 - WCF 総会 (2021/09/11 @Zoom)
 - WCF Open Meeting (2022/04/28-29 @Geneva, SUI)
 - WCF Webinar
 - ◇ 2021/06/01 : SRG (WCF 組織改革) の件, MTV (エンド数変更等) の件
 - ◇ 2021/06/08 : PCCC の件、ルール変更、役員選考委員会の件
 - ◇ 2021/08/11 : 次期理事候補の件
 - ◇ 2021/08/16 : SRG の件、MTV の件
 - ◇ 2021/09/06 : 総会に向けた提案・修正案の件
 - ◇ 2021/12/04 : MTV の件
- ・ その他 WCF 対応
 - Competition & Rules Commission 委員推薦依頼→楠井氏を推薦 (2021/11) →委員として選出。
 - 以下については推薦せず
 - ◇ 理事候補者の推薦依頼 (2021/05)
 - ◇ World Curling Hall of Fame (2021/10)
 - ◇ Athlete Commission 委員推薦依頼 (2021/10)
 - ◇ Technical Commission、Finance、Governance 各委員推薦依頼 (2021/11)
 -
- ・ JOC 対応
 - スポーツ庁委託「スポーツ国際展開基盤形成事業人材育成プログラムの開発」説明会出席
 - 国際関係活動に関する調査回答
 - 国際スポーツ組織ポジション獲得に向けた課題に係る調査回答
 - JISLA 推薦→当期は推薦なし
 - 令和3年度 JOC/NF 国際フォーラム出席
 - 外務省スポーツ外交推進事業説明会 (事務局にて出席)
 - 各種大会の誘致→手を挙げず
 - WCF 理事への推薦依頼→推薦せず